

武雄市新野球場建設基本計画（案）に関するパブリックコメント（意見公募）の実施結果

件	ご意見	市の考え方	素案の変更
1	駐車場・トイレの整備よろしくをお願いします。	来場される皆さまが不便にならないよう、規模や配置等を含めて今後の設計において整理させていただきます。	なし
2	念願の新しい野球場ができることを心待ちにしています。	整備コンセプト「親しみやすく、みんなで育てていく球場」となりますよう、取り組んでまいります。	なし
3	球場解体で出てくるグラウンドの土、ネット、支柱を少年野球や中学校のグラウンドで使用したい。	不要となる資材等は、その耐用年数の経過等から劣化が進んでいるものもありますのでそれぞれ判断させていただきますが、移設となればその移設先との調整や移設に伴う経費の確保などを含めたところで、今後、整理させていただきます。	なし
4	球場周囲を利用した駅伝等の練習にも利用できるランニング専用のコース	今後の設計において、施設の配置、将来的な利活用などを含めたところで整理させていただきます。	なし
	小さな子どもを連れた家族が安心して利用できる広場。（遊具の設置には難しい問題があると思われるが、太陽光の下、子どもたちがのびのびと安全に過ごせる場所）	基本計画においても課題としているところで、基本方針にある「利用しやすく親しみが持てる球場」「すべての人にやさしい球場」を目指し、今後の設計において、施設の配置等を含めて整理させていただきます。	反映 (第3章1) [追加]小さな子どもを連れた家族が安心して利用できる工夫や、競技者だけでなく応援、観戦に来た利用者も楽しく過ごせる施設を目指します。
5	野球の練習、試合には家族も一緒に来て楽しく過ごせる継続利用してもらえるところにしてほしい。	基本計画においても課題としているところで、基本方針にある「利用しやすく親しみが持てる球場」「すべての人にやさしい球場」を目指し、今後の設計において、施設の配置等を含めて整理させていただきます。	なし
	新球場の名称ですが、白岩公園から離れるわけですから「武雄市民球場」または「武雄市営球場」または「武雄スタジアム」の方がいいと思います。	名称は未定でありますので、いただいたご意見も参考にさせていただきますながら、選定方法やネーミングライツパートナー制度の導入なども含めて整理していきます。名称の公募となった際には、あらためてお知らせいたします。	なし
6	グラウンドは凡庸性（ライブを誘致するとか）を考えて人工芝にするとかはどうでしょうか。	今後の設計において、競技者、管理運営面、将来的な利活用、必要となる経費などを含めたところで人工芝による整備の可能性も検討させていただきます。	なし
7	各家庭でオンラインゲームで遊ぶ子供もふえています。放課後児童クラブも生活の一部となっています。しかしながら、五感を育てるため、クヌギの木を植え、昆虫採集ができるような自然の中で伸び伸びと遊ぶ公園は必要だと思います。貴重な体験だと考えます。また、地元の方も健康増進のため、ジョギングやウォーキングができるような場所、東川登町には公園が無いのでご考察いただければ幸いです。	地元の方々を含め、多くの皆さまに親しまれるよう検討していきます。	なし
8	球場外周の整備 ・東川登町陸上部は各町対抗駅伝の練習を小学校で実施しているが、トラックが狭く（130m）外周で練習しており、部分的に地盤が悪く走りにくい所がある。 今回、球場の外周を整備して陸上部が練習できる、また町民がジョギングや散歩ができるような外周コースを整備して欲しい。（夕方から夜間にかけて走れるLED照明の設置も含む）	今後の設計において、施設の配置、将来的な利活用などを含めたところで整理させていただきます。	なし
9	クロスカントリーコースを併設してほしい。	今後の設計において、施設の配置、将来的な利活用などを含めたところで整理させていただきます。	なし

9	位置図に洲の尾ダムを入れて下さい。	ご指摘の個所に反映させていただきます。	反映 (第5章1、2(1)) 図中に「洲の尾ダム」を追加
10	他の球場ではあまり見かけませんが、オリンピック会場のよう に木造・木製を可能な限り取り入れたらどうでしょうか。 (武雄の特色「楠を含めた名木・古木」を表現してみても)	建物の構造は、耐久性や費用などの経済性を考慮していき ます。木材の利用については可能な部位について検討 いたします。	なし
	天然の芝管理は経費面でも大変でしょうね。(内容によっ てはボランティアの検討も)	今後の設計や、将来の管理運営方法を検討していくうえ で、整理させていただきます。	なし
	球場がフルに活用されると良いですが、利用されないとき には野球に支障のないスペースを他の協議、他のイベント等 (ソフトボール、サッカー、歌謡ショー、物産まつり等)に も活用できたら良いですね。	今後の設計等において、競技者、管理運営面、将来的な 利活用、必要となる経費などを含めたところで整理させ ていただきます。	なし
	嬉野のみゆき球場と本球場は距離的に近く、また嬉野は温泉 も有名だし宿泊施設も多く全国大会、県大会等になれば誘致 合戦が大変ですね。(嬉野とは姉妹都市みたいなものです。 仲良くしたいですね。)	第5章2(1)計画地へのアクセスに記載しておりますが、近 隣の球場と連携した合宿や大会誘致も想定されるところ です。直近では2022年、2023年と全国大会を複数市町で 共同開催を予定しており、これを発展的につなげていき たいと考えております。	なし
	球場利用者の交通面で、現在のバス定期便では不便でしょう ね。格安のバス、タクシーも一考に値するかも。	将来の利活用、利便性を見据えたところで、今後整理させ ていただきます。	なし
	少年野球等に利用する場合、少年達が武雄市中心部からも安 全に、また気軽にいつでも利用したいと、快適自転車道を整 備したらどうでしょうか。(国道、県道等用地等絡むことか ら無理ですかね。)	将来の利活用等を見据えたところで、今後整理させてい ただきます。	なし
	球場への案内表示にも、武雄らしさを表現してみたいです ね。	新球場の案内表示は重要なひとつでありますので、他の 事例も参考にしながら工夫させていただきます。	なし
	内野・外野の客席スタンドは盛り土らしいですが、短い工期 での盛り土は経年変化による収縮沈下要注意ですね。	今後の設計において、技術的部分を検討していきます。	なし
	長期的には、完成後球場へのアクセス道路整備と周辺山林の 伐採・間伐等を実施し、環境整備にも事業展開できたらと思 います。	長期的な維持管理計画を整理していくうえで、今後整理 させていただきます。	なし
球場発展のためには近隣の商工業、農林業施設及び関係者 との連携が不可欠だと思います。*大変でしょうが頑張ってく ださい。	ご提案の件は重要なことであり、随時連携を図ってまい ります。	なし	